

仮設住宅とともに地域の復興を目指す ～『復興仮設店舗 堺堀』～

【 宮城県東松島市大曲堺堀地区 】

名 称 : 復興仮設店舗 堺堀
所 在 地 : 宮城県東松島市大曲字堺堀13番5の一部
種 別 : 仮設店舗
延床面積 : 252㎡
入 居 者 : 食料品等の小売業、理容業、飲食店。
区 画 数 : 4区画
建物構造 : 軽量鉄骨造1階建て2棟
事業開始 : 平成23年7月29日
完 成 : 平成23年9月30日
供用開始 : 平成23年10月6日(商店街オープン)

松島町と石巻市の間に位置する東松島市は、大高森に代表される奥松島の景観と、多くの海水浴場を有する豊かな土地柄であるが、今般の津波により、野蒜地区、大曲地区など臨海部はことごとく壊滅的な被害を受けた。本市内のJR仙石線は、寸断されたままで、路線を変更して復旧される見通しである。

多くの市民が住宅を失ったことから、市内には多数の仮設住宅が建設されているが、東松島市はこれら仮設住宅に入居される皆さんへの物品販売と、被災された事業者の事業再開の場として、3カ所の仮設住宅に隣接して、仮設店舗合計9区画を計画し、中小機構に仮設施設整備を要望した。

これらの施設は、平成23年9月30日に3カ所の建物工事が完成し、同年10月6日に商店街としてオープンした。

